



これ、なに？



企画展

く どうぐ  
暮らしの道具

いまむかし



2022年12月24日(土)



2023年3月21日(火・祝)



ふるさとミュージアム山城  
(京都府立山城郷土資料館)

●休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館)  
年末年始(12月28日~1月4日)

●開館時間 午前9時から午後4時30分

●入館料 個人一般200円 小中学生50円  
団体一般150円 小中学生40円

\*次の場合は無料

65歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方とその介護者  
小中学校等の学校教育活動の場合

\*きょうと子育て応援パスポートが利用できます。

# 暮らしに寄り添う



## 道具たち

大正10年(1921)裁縫をする様子

この100年あまりの間に、わたしたちの暮らしぶりは大きく変化しました。それとともに、暮らしのなかで使われてきた生活道具もさまざまに変化してきました。

企画展では、主に明治時代から昭和時代にかけて、家庭で使われてきた生活道具を紹介します。いまとむかしの道具を調べていくと、その道具のことだけではなく、暮らしのうつりかわりについて知ることができます。



## ふるさとミュージアム山城

(京都府立山城郷土資料館)

〒619-0204 京都府木津川市山城町上狛千両岩

Tel 0774-86-5199 Fax 0774-86-5589

HP <https://www.kyoto-be.ne.jp/yamasiro-m/cms/>

E-mail [yamasiro-s-soumu@pref.kyoto.lg.jp](mailto:yamasiro-s-soumu@pref.kyoto.lg.jp)



HP

